

二十歳の決意

平成29年串間市成人式

1月8日、串間市文化会館で成人式が開かれました。各地区代表6人が「成人者誓いのことば」を述べ、会場を訪れた159人がこれから始まる新しい道に向かって歩み始めました。



成人式には男性90人、女性69人、合計159人の新成人が参加しました。振り袖やスーツ、羽織はかまなどの正装に身を包んだ新成人で会場は華やかな雰囲気になりました。旧友との再会を喜んだり、晴れ姿を撮影したりとたくさん笑顔があふれていました。

今年の成人式のテーマは「歩」。悩みや不安があっても、それぞれの道で少しずつ一歩一歩前へ進んでいくという思いが込められています。

式典では、各地区代表の6人が二十歳の誓いを読み上げ、新成人や保護者、来賓が見守る中、目標や感謝の気持ちを述べました。



実行委員会 手作りの成人式

今回の成人式は、新成人6人で構成された「成人式実行委員会」の皆さんが、企画・運営したものです。昨年9月に新成人6人からなる実行委員会を発足させ、一生に一度の成人式を心に残るものしようとして、何度も会議を重ねました。

実行委員長瀬尾あ里奈さんは「なかなか全員で集まることができず準備に苦労しましたが、式典が成功してよかったです。協力していただいた方々に感謝したいです」と話していました。

いつか地元串間のために



都井地区
高橋 凌雅さん

成人式を迎え、今日までさまざまな点で見守り、ご指導して下さった家族や先生方、地域の方々にとっても感謝しています。私は、親の姿を見て、自分も土木技術士になりたいと思い、今勉強に励んでいます。さまざまな免許を取得したことで、宮崎で就職することになりました。いずれは自分が学んだ技術を生かして、地元『串間』に貢献したいと考えています。少しでも多く貢献し、お世話になった方々に恩返しできるよう日々精進していくことを誓います。

私は二十歳を迎えるにあたり新しい目標を掲げました。それは職場に後輩ができた今、一人の人間として当たり前のことができるそんな後輩を育てていくことです。そして自分自身も成長していきます。また、お世話になった方々への恩返しもできるように頑張ります。私が今日を迎えられたのも両親や学生時代お世話になった母校の恩師、そして同級生などたくさんの方々からのお支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れずに一歩ずつ前へと進んで参ります。



本城地区
島田 貴教さん

夢を叶えるため精進していく



福島地区
野田 歩美さん

串間には、子どもたちの笑顔とそれを守る優しい地域の方々があります。串間の子どもたちはとても自由で、のびのびとたくましく生きています。そんな子どもたちを見て、私は世界中の子どもたちの笑顔を守りたいと思うようになりました。私の夢は、貧困や迫害によって学校へ行けない子どもたちに教育を施すことです。教養を身に付けることは、職業の選択肢を広げることにつながります。この夢を叶えられるよう、これから精進していきます。

誰よりもおもしろい人生を



市木地区
日高 竜杜さん

人生を80年とすると残り60年です。これから何ができ、何が残せるか、もしくは何もできないか、何もやらないか。私であれば思い立ったら、利益の有無を考え行動します。やって後悔、やらずに後悔、反省しても後悔しない、成功が失敗を招き、失敗が成功に導く、確率変わずとも可能性は無量大、インフィニティで、ループでは抜け出せません。誰よりもおもしろい人生を送ります。そして自分のために人のために夢を叶えてみせます。

日本一の畜産農家に



大東地区
星田 和希さん

私は、今年からここ串間で畜産農家をやらせていただきます。いろいろな迷惑をかけても最後には『自分のやりたいことをやりなさい』と自分の背中を押してくれた両親、部活や進路のことでつらいときに支えてくれ、今でも一緒に笑ってくれる友人、いつも明るく声をかけてくれ、励ましてくれた地元の人たちの温かさを誇りに思います。その誇りに恥じないよう串間の発展に貢献していける畜産農家となり、串間のひいては宮崎の未来を担える日本一の畜産農家になり、恩返ししていきたいと思っています。

感謝忘れず精進したい



北方地区
宮崎 雄野さん

成人として、新たな権利や自由があるのと同時に、未成年とは違って、今までになかった責任がついてまわることになります。あらためて、自分の行動と言動に節度を持たなければいけないことを実感しています。私たちは、学生や社会人と、立場はさまざまですが、これからの自分がどうありたいかを明確にして、それに向かって努力することは誰でも同じだと思います。これからも感謝の心を忘れずに精進し、社会に貢献できる人へ成長したいです。